

# 富山県看護協会 「いのちの教室」申し込みについて

富山県看護協会 助産師職能委員会では、令和元年度に「いのちの教室」を20件開催しました。参加した子供たちからは、「自分のいのちの大切さがわかった。」「頑張って産んでくれたお母さん、頑張ってお母さんを支えてくれたお父さんがいたから私が生まれきたと思いました。」保護者からは、「産まれてきてくれた時のうれしい気持ちを思い出しました。」などの感想があり、親子でいのちの大切さや自分の大切さについて話し合う機会になっています。



## 「いのちの教室」とは

専門職である助産師が小中学校へ出向いて、いのちの大切さ、生きる意味、生きる価値を子供たちに伝え健全育成を目指す教室です。



## 参加対象 講師について

参加対象は県内の小中学校 生徒とその保護者です。講師は県内の助産師です。講師料は相談に応じます。講座に必要な材料の準備や資料のコピー等をお願いする場合があります。



## 申し込み方法

開催予定日の2ヶ月前までに、富山県看護協会ホームページ内「出前講座利用相談申込書 ([Word](#) [PDF](#))」でお申込みください。  
(FAXもしくはメール)  
お申込み後、富山県看護協会事務局で調整し、申込者様へ詳細をご連絡いたします。  
いのちの教室の詳細な打ち合わせは、講師と直接していただきます。

## 過去の「いのちの教室」例

- 場所 富山県内の小学校
- 参加人数 5年生 約100名 とその保護者
- 内容 生命の誕生、赤ちゃん人形を使って体験学習

